

11
18,19

宜野湾の魅力再発見! ワクワク産業まつり! 第34回宜野湾市産業まつり



▲アームレスリング大会



▲オープニングセレモニー



▲魚つかみ取り



▲ヒージャーオーラセー



▲はたらくのりものコーナー



▲サンダンカ苗木配布



▲会場の様子



▲ステージイベント



宜野湾海浜公園において「第34回宜野湾市産業まつり」が開催されました。まつりは、市県産品の農水産物や花木、商工業製品の展示販売、県産木材を活用した木工体験、山羊が頭をぶつけ合う「ヒージャーオーラセー」などが催されました。さらに、子どもに大人気の「ミニヤギふれあいコーナー」「魚つかみ取り」も行われ、会場は多くの来場客で賑わいました。ステージでは、ダンスパフォーマンスやアームレスリング大会、地域サークルによる出し物などが披露され、終盤にはアーティストによる圧巻のライブでまつり最高潮の盛り上がりを見せました。初開催の「はたらくのりものコーナー」では、パトカーや消防車、ショベルカー等が展示され、実際に試乗して操作を体験したり、制服を着て記念撮影を行ったりと、大人も子供も迫力満点ののりものに夢中になっていました。また、両日行われた苗木無料配布では、配布前から行列ができ、市長とはごろもレディによる手渡しで、本市の花木である「サンダンカ」の配布・PRをすることが出来ました。

12
18

緑鮮やかな龍の大絵馬「明るい気持ちで新年を」 普天間高校美術部による普天満宮大絵馬奉納



普天間高校美術部の皆さんが制作した大絵馬が今年も普天満宮に奉納され、落成式が行われました。大絵馬奉納は平成19年より行われており、17回目となる今回の干支は辰年。普天満宮からの、迫力ある絵を描いてほしいとの要望に、部員全員でデザイン案を出し合い審査し、1年生の川満春奈さんのデザインが選ばれました。普天満宮の新垣義夫宮司は「毎年素晴らしい大絵馬を楽しみにしている参拝客も多く、感動を与えてくれています。この絵馬奉納を、一般の皆さんとの繋がりとしながらも、美術の学習の場として活用し、更なる研鑽に励んでいただけたら嬉しいです」と思いを話し、川満さんは「美術部全員での作業は初めてだったけど、みんなでグラデーションを塗り進めていく作業が楽しかったです。迫力ある龍で参拝に訪れた皆さんを元気にし、明るい気持ちで新年を迎えてもらえたら嬉しいです」と話しました。